

ご存じですか？ 高座清掃施設組合

ことしも大掃除の季節になりました。日常はもちろん、大掃除などで排出、収集されたごみは、一体どのような施設で、また、どんな形で処理されているか知っていますか。市内本郷にあるごみ処理施設、高座清掃施設組合を訪ねました。

☎ 高座清掃施設組合 ☎ (238)2094



収集したごみは、3市から運ばれてきます

収集したごみはどこに行くの？

収集車で回収した燃やせるごみは、高座清掃施設組合の処理施設に運ばれます。

高座清掃施設組合は市の施設？

市営の施設ではありません。ごみ処理には施設建設や維持管理など多額の費用がかかるため、海老名市・綾瀬市・相模原市の3市が共同で、昭和38年に設立した組織です。施設内で行う業務は、3市からの負担金で運営されています。

組合の処理施設にはどんなものがあるの？

ごみ焼却施設と粗大ごみ処理施設、し尿処理施設の3つの処理施設があります。なお、粗大ごみ処理施設、し尿処理施設は稼働から40年以上、ごみ焼却施設は20年以上が経過しており、現在、建て替えを行う施設更新計画が進行中です。

処理施設のほかに何かあるの？

処理施設のほかに、焼却処理の余熱を利用しての屋内温水プールや、浴室を備えた老人福祉センターがあります。(左記施設紹介参照)



〔住所〕本郷1番地の1
〔交通案内〕長後駅西口行き「用田橋」
バス停下車徒歩5分

屋内温水プール ☎(238)8780



上下2槽循環回流式の流水プールが特徴。年間約13万人が利用しています。

し尿処理施設

汲み取ったし尿や浄化槽汚泥を受入槽に集め、異物を除いた後に固体と液体に分けています。固体は脱水機で脱水した後、焼却処理し、液体は薬品処理後、下水道に放流しています。

老人福祉センター(本郷荘) ☎(238)0846



3市在住の60歳以上の方の健康増進などを目的とした施設です。浴室や大広間などがあります。

粗大ごみ処理施設



粗大ごみは、最初に手選別を行い、可燃物・不燃物などに分類します。他のごみとは別に搬入された廃蛍光灯と廃乾電池は、それぞれ場外で資源化します。



ごみ焼却施設

2基の焼却炉があります。燃焼温度は850℃以上で、1日350tまでのごみを燃やすことができます。焼却して出た灰(焼却灰)は全て資源化し、道路の路盤材などとして有効利用しています。

みんなの力で、ごみを減らそう!!

3市が案分して負担しているごみ処理費用の総額は、年間で約30億円。海老名市の燃やせるごみの処理費用は約14億円で、市民1人あたりに換算すると、約1万1100円になります。

ごみの減量は、ごみ処理費用を減らすことにもつながります。大掃除などで捨てる前に、もう一度考えてみませんか。

一人一人の心がけが大切です。皆さんの心がけが協力を願います。



インターネット放送局

同組合の施設紹介動画を、12月9日(月)から配信予定です。ぜひ、ご覧ください。

海老名市インターネット放送局